

名古屋市会議長 様

陳情団体 NPO法人名古屋市腎友会

会長 加藤 久夫

住 所 名古屋市熱田区2番2-18-24

今津ビル201号

電 話 052-653-6480

「院内感染の防止」、「肺炎球菌ワクチン予防接種の助成」及び「新型インフルエンザ対策」を要望する陳情書

陳情事項

1. 名古屋市も「院内感染防止地域支援ネットワーク」の設置をお願いしたい。
2. 肺炎球菌ワクチン接種に対して、名古屋市として助成していただきたい。
3. 新型インフルエンザに対して名古屋市は具体的な対策を示していただきたい。国に対しては、高齢者及び透析患者、入院患者らに早急に新型インフルエンザ予防接種を受けられるよう要望していただきたい。

陳情の主旨

今年6月に三重県伊賀市の診療所で発生した院内感染事故は、私たち名古屋市約6千人の透析患者及び市内の病院に通う人にとってとてもショッキングなニュースでした。厚生労働省によるとネットワークがあるのは昨年度末で、青森、埼玉、千葉、富山、静岡、滋賀、京都、香川の8府県しかなく、4年前から院内感染の知識が無い医療機関や老人保健施設などが専門家に相談できる、「院内感染防止地域支援ネットワーク」を設置した自治体に厚生労働省は50万円の補助金を交付しています。ぜひ名古屋市も院内感染防止に対して何らかの対策をとって頂くようお願いしたい。

肺炎球菌ワクチンは、現在実費で8千円です。名古屋市がこれに対して助成していただいて、多くの高齢者が肺炎球菌ワクチンを接種出来るようお願いしたい。

新型インフルエンザに対して「発熱外来」「入院患者の病床確保」「他の患者への感染防止対策」等、名古屋市として具体的に対策を示していただきたい。また、高齢者及び透析患者、入院患者らに早急に新型インフルエンザの予防接種を受けられるよう国に対して要望していただきたい。